

## 令和5年度 都立足立工科高校における教科指導の重点

重点教科 (科目)	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」の指導の充実</li> <li>・「話すこと・聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有し、指導事項について確認</li> <li>・「社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけること」の指導内容の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路活動に向けた履歴書、志望理由書、進路作文の書き方</li> <li>・社会人生活に向けた手紙、ビジネスメールの書き方、電話の対応</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な見方、考え方を働かせた数学的活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有し、指導事項について確認</li> <li>・「数学的な活動を通して、数学的に考える資質や能力を身につけること」の指導内容の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントなど、コンピュータや情報通信技術(ICT)の活用</li> <li>・理数同好会など授業時間以外での問題演習活動</li> </ul>
外国語 (英語)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の4技能(L.R.S.W)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有し、指導事項について確認</li> <li>・「実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識や技能を身につけること」の指導内容の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各レッスンの内容に関するパフォーマンステストを実施</li> <li>・一人1台端末の活用(単語の意味調べ、各レッスンの学習内容の調べ学習)</li> <li>・英語検定への挑戦(チャレンジ)</li> </ul>
工業技術 基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業の見方・考え方を働かせた実践的・体験的な活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有し、指導事項について確認</li> <li>・「機械系に関する技術を作業に即して理解するとともに、関連する技術を身につけること」の指導内容の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接、旋盤、NC、製図、作品制作、レポート整理等の各項目3時間のローテーション授業の実施</li> <li>・工具や機械の操作における安全作業</li> </ul>
工業情報 数理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題解決」につなげる学習の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助教材を導入し、社会課題の解決を題材とした実習教材を導入</li> <li>・各単元の最終課題で、グループ(協働学習)による探究的な実習を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術検定に挑戦(チャレンジ)</li> <li>・プログラミングやデータ活用などの分野で活躍する専門家を招聘し、情報で学ぶ技術の実社会での活用について学習</li> </ul>